

全県生活体験発表大会

令和4年10月12日（水）、明德館ビル2階講堂にて全県定時制通信制生徒生活体験発表大会が行われました。県内の定時制・通信制高校から10名の生徒が参加して、お互いの体験を発表しました。これは、定時制・通信制高等学校に学ぶ生徒が、学校生活を通して、感じ、学んだ貴重な体験を発表し、多くの人に感動と励ましを与えることを目的として毎年開催されています。本校からは、1Aの安井侑大（ゆうだい）さんと2Aの山田涼介（りょうすけ）さんの2名が参加しました。



発表の様子（安井君）



発表の様子（山田君）

発表はマスクを取って行います。制限時間は7分間で、内容や発表の仕方に審査基準があり、その基準に従って審査されます。



表彰式（安井君）



表彰式（山田君）



2人とも、練習の成果を十分に発揮して堂々と発表することができました。

審査の結果、1Aの安井君が最優秀賞に、2Aの山田君が優良賞に選ばれました。最優秀賞の安井君は、秋田県の代表として、11月20日に東京で行われる全国大会に出場が決まりました。

全国大会でも活躍が期待されます。